

第9章 評価

1 各種アンケート総括

山形県沖地震における課題や実態を把握するため、市内自主防災組織、鶴岡市役所職員及び市内沿岸部の地域住民にアンケート調査を実施した。以下に各種アンケートについての総括をまとめる。

1 総括

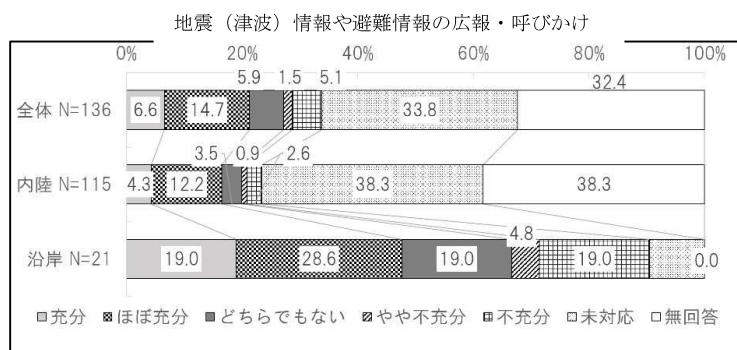
山形県沖地震では津波注意報の発令を受け、沿岸では多くの住民が早期に避難を実施した。そのため自主防災組織の対応についても、沿岸部で多く行われている。避難についての課題としては、高齢者への対応等が挙げられた。鶴岡市役所職員へのアンケートからは地域防災計画の認知不足がみられた。

行政の課題としては、職員への地域防災計画の周知の徹底、防災行政無線等の情報伝達の仕方、避難路の安全確保等多く挙げられ、今後より一層自助、共助、公助の取組を推進していく必要がある。

2 市内自主防災組織へのアンケート結果について

市内 495 組織へ配布し、241 組織から回収できた。回収率は 48.7%。このアンケートでは市内沿岸部と内陸部での対応の差が確認された。今回の地震の際における自主防災組織の対応について、沿岸では 73.9%が対応したのに対し、内陸では 47.2%にとどまった。地震後の対応については、地震情報や避難情報の広報・呼びかけについて、沿岸では 9 割の組織が何らかの広報・呼びかけを行ったのに対し、内陸では約 2 割の組織しか対応しておらず差が顕著であった。

一方で町内の見回りや住民の安否確認については沿岸、内陸ともに約 6 割が充分、ほぼ充分と回答している。しかし、住民の避難誘導や高齢者、障がい者の避難誘導を比べると内陸が約 5%に対し、沿岸は 50%を越えるなど大きな差が生じた。このように、内陸でも安否確認までは行われたが、実際の避難支援については沿岸で多く行われたことがみられる。

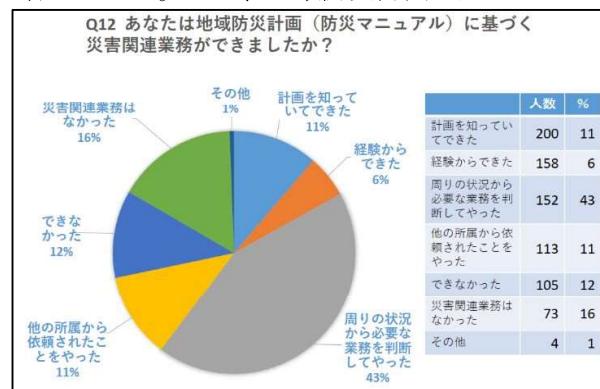


次に住民の一時避難場所までの危険、困りごとを比較すると、避難支援を行った沿岸では「呼びかけても避難しない人がいた」の 69.6%をはじめ、「夜間で避難路が暗く、避難が困難」が 60.9%だったのに対し、内陸では「夜間で避難路が暗く、避難が困難」の 6%が最多にとどまった。

最後に一時避難場所以外への避難について、沿岸の78.3%が一次避難場所以外への避難があったと回答していること、そして津波ハザードマップに記載のある一次避難場所の見直しについても26.1%が必要と回答していることから、今後一時避難場所についての検討が必要となる。

3 鶴岡市役所職員へのアンケート結果について

発災直後の初動対応については、職員の8割以上が自宅やその近くで地震を感じており、庁舎に登庁した職員は64%であった。防災計画では震度6弱以上で全職員参集となっていることを「知っていた」と「大きな地震があったら登庁すると思っていた」を合わせた回答が88%であり、12%の職員は参集基準を知らなかったと答えている。また、地域防災計画を知っていると回答した職員は半数以下の47%にとどまっている。さらに、地域防災計画に基づく災害関連業務について「計画を知っていてできた」が11%、「経験からできた」が6%であった。発災時に登庁していない理由としても「計画を知らなかったから」「災害対策本部の組織、運営、動員について十分理解していなかった」が挙げられるなど、地域防災計画の認知不足がみられる。



今回の災害対応を経験し、今後、計画レベルで作成・改善するべきについては「職員対応マニュアルの見直し」が約7割に及んでいる。また今回の災害対応を経験しての課題として「マニュアルのシミュレーションが必要」、「各課の役割と業務内容が実務レベルで明確になっていない」「新採職員研修で、災害対応について、指導するべきだと思う」といった意見があり、マニュアルの改善と職員への周知が課題として挙げられる。

4 市内沿岸部の地域住民へのアンケート結果について

地震後に避難をしたと回答したのは、由良地区で90%、温海地区で89.1%、堅苔沢地区で85.4%となっている。いずれの地区でもそのうち約8割が10分以内に避難行動を開始したと回答している。

一方避難をしなかった理由としては、「大きな津波は来ないとと思ったから」、「高台にあり大丈夫だと思った」「テレビなどの津波情報から判断した」といった理由が多かった。

自由回答では、今回の地震は夜間の発災であったが、日中1人でいる高齢者の避難を心配する声があった。また高台への徒歩での避難は高齢者には困難であること、避難場所への道中でも階段の亀裂やブロック塀の倒壊、暗闇による避難困難などが挙げられた。その他防災行政無線の声が聞き取りづらいなど、情報伝達についての課題も多い。独居高齢者をいかに安全に避難させるかの対応が今後大きな課題となってくる。